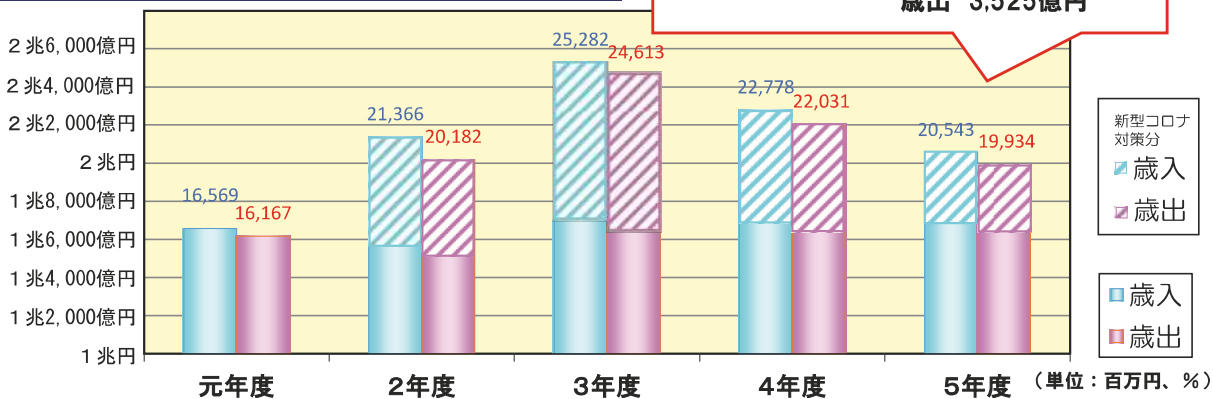


概要

- 令和5年度の普通会計（※）決算は、
県税収入は7,309億円で過去最高であった前年度と同水準、県債残高は、
3兆7,693億円で前年度から360億円減少し、昨年度に引き続き2年連続の減少となりました。
- 歳入については、
株式取引の増加に伴う個人県民税の増加や、企業業績が堅調に推移したことに伴う法人二税の増加により、地方消費税清算後の県税収入は過去最高であった前年度と同水準となりました。一方、新型コロナウイルス感染症について、感染症法上の位置づけが5類感染症に移行したことを受け、新型コロナ対策に係る国庫支出金等が大きく減少したことにより、歳入総額は前年度から2,235億円減少し、2兆543億円となりました。
- 歳出については、
教育・保育給付や後期高齢者医療給付等、社会保障関係費の継続的な増加はあったものの、感染症患者入院病床や宿泊療養施設の確保等の新型コロナ対策費が大きく減少したことにより、歳出総額は前年度から2,097億円減少し、1兆9,934億円となりました。
- 令和5年度の実質収支は、48年連続の黒字となり、黒字額は過去最高の93億円となりました。（令和6年度に返納する新型コロナ対策分の国庫支出金を除いたもの。）

※普通会計とは、総務省が実施する「地方財政状況調査」において、総務省が指定する公営事業会計以外の会計を総合して一つの会計としてまとめたもの。

最近5年間の決算の推移



区 分	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	金額	前年比	金額	前年比	金額	前年比	金額	前年比	金額	前年比
歳入総額 (A)	1,656,890	101.9	2,136,593	129.0	2,528,210	118.3	2,277,786	90.1	2,054,311	90.2
新型コロナ対策分除く	1,656,890	101.9	1,591,985	96.1	1,712,314	107.6	1,666,038	97.3	1,698,470	101.9
歳出総額 (B)	1,616,681	102.1	2,018,161	124.8	2,461,286	122.0	2,203,057	89.5	1,993,405	90.5
新型コロナ対策分除く	1,616,681	102.1	1,538,020	95.1	1,654,545	107.6	1,611,511	97.4	1,640,875	101.8
形式収支 (A-B) (C)	40,209	96.3	118,432	294.5	66,924	56.5	74,729	111.7	60,906	81.5
翌年度繰越財源 (D)	36,127	96.2	84,336	233.4	45,650	54.1	44,532	97.6	49,069	110.2
実質収支 (C-D)	4,082	96.5	※(34,096) 7,252	177.7	※(21,274) 8,826	121.7	※(30,197) 9,238	104.7	※(11,837) 9,257	100.2

※実質収支の上段()は、翌年度に返納する新型コロナ対策分の国庫支出金及び今後精算される普通交付税を含んだもの。

